

令和7年4月14日(月)

50th
ANNIVERSARY



日曜日の雨は花散らしの雨となりました。本校のソメイヨシノもすっかり葉桜です。桜が散ると木々の新緑が一層鮮やかになってきます。グラウンドに立っている大きなケヤキやイチョウも一斉に芽吹きました。萌黄色という色は、この新緑の時季の葉の色で淡い黄緑色のことですが、実際に木々を見比べると、種類によって芽吹く葉の色は実に様々です。本校周辺には、雑木林がたくさんあるので、多種多様な萌黄色が認められます。夏になれば、どの木も同じような濃い緑色になってしまう葉も、新緑の時季は個性豊かです。ある芸能人が、「白って200色あんなん！」とおっしゃっていましたが、新緑の色もそれぐらいありそうです。



今日は、全学年の身体計測に続き、生徒手帳用の写真撮影がありました。2名のカメラマンが次々と撮影していきます。写真うつりが良くなりたいのは、誰しも同じ。待っている間に、制服を直したり、友達に髪型を見てもらったり、準備に余念がありません。せっかく髪型をばっちりきめたのに、カメラマンさんは、「あ～、目が隠れているので、髪をちょっと上げて～」と至極まっとうな指示を出します。すると生徒は、指でほんのちょこっただけ髪の毛を上げます。その様子が可笑しくて、笑いそうになってしまいました。



各学級では、先週に引き続き学級会で役割分担を話し合ったり、掲示物を作成したり、忙しくも楽しそうに活動しています。本校では、クラスのマスコットキャラクターを決めるのが通例になっています。多くは、アニメや漫画などから選ぶことが多いのですが、クラスカラー（色）にちなんだキャラクターにするようです。生徒が作成する時間割や係活動などの様々な掲示物の中に、クラスのキャラクターマスコットがデザインされます。話し合いと協働を通して、クラスへの愛着や帰属感が醸成されていきます。

